

# 早渕中学校だより

学校教育目標 学び合い 認め合い 高め合う

横浜市立早渕中学校

都筑区早渕二丁目4番1号

電話045-593-8841

令和3年10月29日発行 第7号

## 教訓

校長 福田 昌弘

昔の話にこんな話があります。

目の不自由な人が友人宅を訪ね、楽しいひと時をすごしました。夜になって帰るときに、その友人が、「夜は危ないから…」と提灯を持たせようとするので、目の不自由な人は怒りました。「目の不自由な私に提灯がいるわけがない。悪い冗談はよしてくれ」。しかし、友人は言いました。「でも、あなたはいらなくても、相手がぶつかってくるとあぶない。だから、持っていきなさい」と。とても教訓的な話です。

確かに、自分には必要なくても、相手のために必要なものがあります。必要であるか、必要でないかを自分の立場だけで考えるのではなく、相手の側に立って考えることも、とても大切なことです。相手の側に立つということは、言い換えれば、相手を思いやるということではないでしょうか。

現在、新型コロナウイルス感染症の影響で、新しい生活様式が唱えられています。マスクや手洗い・消毒など、これも確かに自分のためでもあるし、周りの人のためでもあります。今のところ、感染状況は急激によくなっていますが、周りの人への思いやりの気持ちをもって生活していきたいものです。

## <学年より>

### 1年

総合学習の時間に、「職業調べ」を行っています。世の中にある様々な職業について知り、自分の目標とする将来像を具体的に探していくことを目標としています。また、お互いに調べた情報を共有することで、今後、具体的な進路について考えていく際の選択肢の幅を広げることにもなると思います。

### 2年

今年度の2年生の生き方学習では、社会で働く方々を学校にお招きし、講演をして頂く予定です。講演会に向けて、自分の将来についての意識を高めるべく学習を進めています。皆さんは、社会の中で責任をもって生きていきます。働く人がどのような思いや願いをもっているのか、感じ取って欲しいと思います。

### 3年

スティーブ・ジョブズは「本当に大事なことを本当に一生懸命（何かに取り組むことが）できる機会は二つか三つしかない」と言っています。高校受験はその記念すべき一つ目ともいえるでしょう。受験まで残り3か月。過度に絶望するのではなく、過度に期待するのではなく、「一日一日」「一瞬一瞬」を大切に過ごしていきましょう。

## <教務より>

秋も深まりここ最近朝晩だいぶ冷え込んできました。季節の変わり目をむかえ、体調を崩す人が増えるこの時期です。昔から「〇〇の秋」と耳にする機会の多いこの季節ですが、今年は「食欲の秋」にしてみてもいいかもしれません。まずは食卓に並ぶおいしい食材をしっかり食べて、栄養を貯えませんか。体調を整え、健康な体に。そしてスポーツや読書、芸術に取り組んでみるのもいいかもしれません。いろいろな秋を大いに楽しんでください。

